

令和5年度下半期（令和5年10月1日から令和6年3月31日まで）における小平市下水道事業の業務の状況

1 事業の概況

令和5年度の下半期は、処理水量は11,221,353立方メートルで、前年同期の11,969,672立方メートルに比べ748,319立方メートル（6.3%）減少しました。

また、収益的収支の主な収入である下水道使用料は1,068,467千円となり、前年同期の1,080,434千円に比べ11,967千円（1.1%）減少しました。資本的収支の主な収入である企業債は、下半期で758,500千円となり、前年同期の803,600千円に比べ45,100千円（5.6%）減少しました。

収益的収支の主な支出は、流域下水道維持管理負担金690,545千円です。資本的収支の主な支出は、管渠建設改良費945,976千円、企業債償還金266,481千円です。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況

(単位：円・%)

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
営業収益	2,958,492,000	1,272,086,521	2,837,040,163	95.9	営業費用	3,744,400,000	3,144,552,738	3,605,538,744	96.3
下水道使用料	2,123,740,000	1,068,468,661	2,133,331,663	100.5	管渠費	360,812,000	282,419,063	331,119,961	91.8
雨水処理負担金	834,294,000	198,636,000	698,636,000	83.7	流域下水道維持管理負担金	1,017,835,000	690,544,679	941,678,716	92.5
受託事業収益	1,000	4,625,170	4,625,170	462,517.0	総務費	340,538,000	163,472,783	324,623,854	95.3
その他営業収益	457,000	356,690	447,330	97.9	減価償却費	2,013,215,000	2,007,283,673	2,007,283,673	99.7
営業外収益	1,327,816,000	1,312,488,346	1,315,207,953	99.1	資産減耗費	12,000,000	832,540	832,540	6.9
受取利息及び配当金	2,889,000	3,963,556	5,399,157	186.9	営業外費用	130,076,000	69,655,060	113,876,274	87.5
他会計負担金	41,096,000	33,915,000	33,915,000	82.5	支払利息	104,718,000	44,681,678	88,902,892	84.9
長期前受金戻入	1,282,649,000	1,274,579,258	1,274,579,258	99.4	消費税及び地方消費税	25,000,000	24,615,400	24,615,400	98.5
雑収益	1,182,000	30,532	1,314,538	111.2	雑支出	358,000	357,982	357,982	100.0
-	-	-	-	-	予備費	10,000,000	0	0	0.0
-	-	-	-	-	予備費	10,000,000	0	0	0.0
合計	4,286,308,000	2,584,574,867	4,152,248,116	96.9	合計	3,884,476,000	3,214,207,798	3,719,415,018	95.8

(2) 資本的収支の状況

(単位：円・%)

収入					支出				
区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率	区分	予算現額	下半期執行額	決算額	執行率
企業債	1,054,900,000	758,500,000	758,500,000	71.9	建設改良費	1,662,818,000	1,145,423,985	1,269,657,148	76.4
企業債	1,054,900,000	758,500,000	758,500,000	71.9	管渠建設改良費	1,316,883,000	945,975,934	975,129,360	74.0
国庫補助金	85,002,000	92,200,000	92,200,000	108.5	流域下水道費	345,935,000	199,448,051	294,527,788	85.1
国庫補助金	85,002,000	92,200,000	92,200,000	108.5	固定資産購入費	7,944,000	7,670,080	7,670,080	96.6
都補助金	12,625,000	44,094,000	44,094,000	349.3	固定資産購入費	7,944,000	7,670,080	7,670,080	96.6
都補助金	12,625,000	44,094,000	44,094,000	349.3	企業債償還金	498,399,000	266,480,553	498,398,100	100.0
他会計負担金	264,610,000	102,641,000	202,641,000	76.6	企業債償還金	498,399,000	266,480,553	498,398,100	100.0
他会計負担金	264,610,000	102,641,000	202,641,000	76.6	投資	600,000,000	600,000,000	600,000,000	100.0
-	-	-	-	-	基金造成費	600,000,000	600,000,000	600,000,000	100.0
-	-	-	-	-	予備費	2,850,000	0	0	0.0
-	-	-	-	-	予備費	2,850,000	0	0	0.0
合計	1,417,137,000	997,435,000	1,097,435,000	77.4	合計	2,772,011,000	2,019,574,618	2,375,725,328	85.7

3 補正予算の状況

令和5年度下半期に補正はありませんでした。

令和6年度小平市下水道事業の経営方針及び予算の概要

1 事業の経営方針

小平市の下水道事業においては、標準耐用年数（50年）を迎える下水道施設が増え、更新投資の増大が見込まれる一方、人口減少等の要因により、使用料収入の減も予測されることから、将来的な経営状況の悪化が懸念されます。

そこで、小平市下水道事業では、令和元年度に地方公営企業法を適用し、経営状況や資産の状況を的確に把握することができる公営企業会計方式を採用しました。

今後は公営企業会計に基づく各種経営指標を活用しながら、限られた予算の中で最大限の事業効果を発揮するよう効率的な事業投資を行うことで、浸水対策や地震対策、老朽化対策等の課題に対応しつつ、さらなる経営基盤の強化を目指します。

令和6年度は、小平市第二次下水道プラン（計画期間：令和3年度から令和12年度）の4年目として、重点施策となる、「浸水対策」、「施設の老朽化対策」などを引き続き実施します。

「浸水対策」では、大沼町地区及び花小金井地区の合計3か所で雨水管きょ築造工事を行うほか、鈴木町地区など合計2か所で雨水流出抑制施設工事を行います。「施設の老朽化対策」では、天神東処理分区の管路内調査に加えて、主に学園・喜平処理分区の改築工事等を行います。

引き続き、市民の皆様へ安定した下水道サービスを提供するため、より一層の経営の健全化に努めてまいります。

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

(単位：千円)

収入（下水道事業収益）				支出（下水道事業費用）			
区分	令和6年度	令和5年度	比較	区分	令和6年度	令和5年度	比較
営業収益	3,012,062	2,958,492	53,570	営業費用	3,877,593	3,744,400	133,193
下水道使用料	2,130,604	2,123,740	6,864	管渠費	478,655	314,438	164,217
雨水処理負担金	881,000	834,294	46,706	流域下水道 維持管理負担金	1,062,739	1,056,740	5,999
受託事業収益	1	1	0	総係費	324,034	348,007	△ 23,973
その他営業収益	457	457	0	減価償却費	2,004,165	2,013,215	△ 9,050
営業外収益	1,324,353	1,327,816	△ 3,463	資産減耗費	8,000	12,000	△ 4,000
受取利息及び配当金	7,525	2,889	4,636	営業外費用	130,215	130,076	139
他会計負担金	46,000	41,096	4,904	支払利息	109,215	105,076	4,139
補助金	3,675	0	3,675	消費税及び 地方消費税	21,000	25,000	△ 4,000
長期前受金戻入	1,265,970	1,282,649	△ 16,679	予備費	10,000	10,000	0
雑収益	1,183	1,182	1	予備費	10,000	10,000	0
合計	4,336,415	4,286,308	50,107	合計	4,017,808	3,884,476	133,332

(2) 資本的収支の状況

(単位：千円)

収入（資本的収入）				支出（資本的支出）			
区分	令和6年度	令和5年度	比較	区分	令和6年度	令和5年度	比較
企業債	1,101,000	1,054,900	46,100	建設改良費	1,615,289	1,662,818	△ 47,529
企業債	1,101,000	1,054,900	46,100	管渠建設改良費	1,042,665	1,316,883	△ 274,218
国庫補助金	42,040	85,002	△ 42,962	流域下水道費	572,624	345,935	226,689
国庫補助金	42,040	85,002	△ 42,962	固定資産購入費	29,318	794	28,524
都補助金	18,888	12,625	6,263	固定資産購入費	29,318	794	28,524
都補助金	18,888	12,625	6,263	企業債償還金	501,148	498,399	2,749
他会計負担金	253,000	264,610	△ 11,610	企業債償還金	501,148	498,399	2,749
他会計負担金	253,000	264,610	△ 11,610	投資	600,000	600,000	0
-	-	-	-	基金造成費	600,000	600,000	0
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
-	-	-	-	予備費	10,000	10,000	0
合計	1,414,928	1,417,137	△ 2,209	合計	2,755,755	2,772,011	△ 16,256

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,340,827千円については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額86,712千円、過年度分損益勘定留保資金24,641千円、当年度分損益勘定留保資金788,695千円及び建設改良積立金440,779千円で補てんします。